

各 位

平成 19 年 5 月 18 日

会社名 株式会社NFKホールディングス
代表者名 代表取締役社長 武 田 芳 夫
(J A S D A Q ・ コード 6494)
問合せ先 経営企画チーム 高 橋 真 一
電 話 (03)5550-7381

特別損失の発生及び業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想を修正いたします。

1. 特別損失の発生及びその内容

今決算において過去の反省に立ち、本年 4 月の決算方針にて資産及び負債の全ての項目において、厳格な査定を行なう旨を取決め、将来に懸念される資産及び負債を当社が設定した基準に従い査定した結果、下記事項に付き減損処理及び貸倒引当処理を行い特別損失に今回新たに 1,180 百万円計上することと致しました。

(1) 退職給付会計基準変更時差異の一括償却

当社の退職給付会計基準変更時差異は、15 年で償却することとしておりましたが、平成 18 年 10 月に会社分割により持株会社体制へ移行したことにより、従業員の就労形態が出向形式となったため、会社間の費用負担をより適正化し、財務の早期健全化を計るために行なったものであります。当期において一括償却することといたし、その金額は 120 百万円となります。

(2) 長期前払費用の一括償却

当社が業容拡大の為投資活動等を行なうアドバイザーに対し 5 年間イニシャルフィーとして支払った費用を一括償却することとし、その金額は 60 百万円となりました。

(3) 投資有価証券の評価損

当社は、平成 19 年 2 月にモーター事業からの撤退を決め平成 19 年 3 月に子会社である NFKテクノロジー(株)の解散を決めて保有する株式の全額 400 百万円の評価損失を行なうことといたしました。

(4) 貸倒引当繰入

当社の投資先への貸付金及びモーター関連事業の関係会社への貸付金等を精査した結果 500 百万円の貸倒引当金を計上することといたしました。

(5) その他

ゴルフ会員権等の評価損失として 100 百万円を計上することといたしました。

2. 平成19年3月期の業績予想（連結）の修正について

上記1.の結果、平成19年3月期業績予想を次のとおり修正します。

(1) 通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	13,000	△0	△1,600
今回修正（B）	12,001	△60	△2,190
増減額（B-A）	△999	△60	△590
増減率（%）	7.6%	—	—

3. 修正理由

売上高におきましては、石油プラント、製鉄、自動車関連熱処理等を中心としたファーンレス事業において受注案件の延期・工期の遅延等により、売上げが次期にずれ込んだため当初予想額より下回り、その影響で経常利益が60百万円の赤字となります。

当期純利益に関しましては、単体における資産評価の厳格化による特別損失が発生した影響で予想当期損失額が大幅に増加してしまいました。

4. 平成19年3月期個別業績予想（個別）の修正について

上記1.の結果、平成19年3月期業績予想を次のとおり修正します。

(1) 通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	1,800	60	△450
今回修正予想（B）	1,910	198	△1,750
増減額（B-A）	110	138	△1,300
増減率（%）	6.1%	230.0%	—

5. 修正理由

売上高及び経常利益額は、余資の運用及び関係会社からの金利及び業務委託料等の収入が予想よりも大幅に上回りました。

以上